

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20R1
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: ICT・電子デバイス、ものづくり分野
研究開発課題名	: 超小型衛星における回転分離を用いた編隊形成と宇宙実証機の研究 開発
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 稲守 孝哉(名古屋大学)

評価結果の総合所見

本課題は、推進機搭載が難しい超小型衛星の編隊飛行を、宇宙環境力を利用して実現する技術の開発を目指すものである。

概ね目標を達成し、企業との共同研究も進んでおり、次の研究開発フェーズ移行に必要な成果が得られた。

環境力を利用した衛星分離および編成形成については、地上での実験とシミュレーションで目標精度を達成し、JAXA への衛星引き渡しを実現した。残念ながら打ち上げが失敗して宇宙空間での実証はできなかったが、複数企業と協力および共同研究に向けての協議を進めている。今後の宇宙空間での実証が期待される。

以上